



注意事項：

1. 答案依序書寫於答案卷上，不必抄題。
2. 答案卷不可書寫任何可辨別個人姓名或特殊標記，違者不予計算。
3. 請於試題紙上填寫准考證號碼，繳卷時「試題」、「答案卷」一併繳回。

※注意：

1. 問題の番号を正しく書いてから、日本語で回答すること。
2. 一の「専門用語」は30文字以内、二の「設問」は400文字以内で回答すること。

一、「専門用語」：次の専門用語を簡潔に説明してください。(4%×10=40%)

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1. 産業政策 | 6. 傾斜生産方式 |
| 2. ドルの天井 | 7. かんぱん方式 |
| 3. 双子の赤字 | 8. ODA |
| 4. 護送船団方式 | 9. ASEAN+3 |
| 5. ゼロ金利政策 | 10. 日本型経営の「三種の神器」 |

二、「設問」：次の質問を詳しく回答してください。(10%×6=60%)

1. 二酸化炭素の排出に関して、鳩山政権が「2020年までに1990年比25%減」という日本の削減目標を掲げていますが、それを達成できるかどうか、また企業・産業面における影響を論じてみてください。
2. 第二次世界大戦後、連合軍最高司令官総司令部（GHQ）、つまり、アメリカの占領軍は日本に対して、経済民主化政策を進めました。それは、日本経済の基盤作りにおいて一定の貢献をしたと言えます。この経済民主化政策の中味は何でしょうか。
3. 戦後、日本の高度経済成長をもたらす原因を、外的条件と内因（内在的要因）に分けて分析してください。
4. 日本では、アメリカ流の能力主義（成果主義）を1990年代後半、各企業が模索しながら、相次いで導入しましたが、2010年現在、その能力主義評価システムを見直そうという声が高まっている現状に即して、能力主義の導入成果または日本企業にとってうまく適用できるのか、論じてください。
5. 2008年末にアメリカでサブプライムローンによる金融危機が発生しました。この世界経済危機が日本経済に与えた影響を述べたうえで、これから日本が採るべきグローバルまたは対外経済戦略を論じてみてください（特にアジア諸国と新興国市場をめぐって）。
6. 最近日本経済において、話題となっている、トヨタの大規模リコール事件もしくは日本航空（JAL）の再建問題から、ひとつ取り上げてその問題点ともたらす影響を、述べてみてください。